

広報資料

平成 30 年 6 月 29 日

ラジオNIKKEI

放送送信体制の変更のお知らせ

10月1日から6MHz中心に

ラジオ NIKKEI(株式会社日経ラジオ社、代表取締役社長:井元成吾)は10月1日から、放送送信体制を変更します。ラジオ NIKKEI 第1、第2それぞれ3MHz、6MHz、9MHz の3つの周波数帯で同時放送してきましたが、10月1日からは最も聴かれている6MHz を中心に送信し、一部時間帯は3MHz で補強・代替する体制に移行します。9MHz は通常は休止しますが、大地震など大規模災害の発生時などには緊急放送にあたります。

ラジオを取り巻く環境が大きく変化する中で、放送と通信(ネット)の融合に対応し、経営の安定、効率化を図るためです。多くのリスナーがスマホやAIスピーカーからラジコでお聴きいただくようになったことも背景にあります。

運用変更後の詳しい送信体制は以下の通りです。なお放送時刻に変更はありません。

ラジオ NIKKEI 第1は終日6MHz で放送し、朝と夕方以降のみ3MHz で補強します。

ラジオ NIKKEI 第2は朝から6MHz で放送し、(もともと6MHz の免許のない)午後7時以降は3MHz で代替します。

	周波数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	時
第 1	3MHz																									
	6MHz																									
	9MHz																									
第 2	3MHz																									
	6MHz																									
	9MHz																									

6MHz(千葉・長柄送信所) 3MHz(千葉・長柄送信所) 3MHz(北海道・根室送信所)

(注) これ以外の周波数や時間も、大地震など大規模災害発生時などは緊急放送を発信します



これは昨年1月から今年1月までの1年間、全国からモニターを募って3つの周波数の聴こえやすさを調査した結果、平均的には6MHz がどの季節もどの時間帯も最も聴こえやすいことが分かったためです。日没以降は季節によっては3MHz が聴こえやすいことも分かっています。どの地域が、どの季節の、どの時間帯に、どの周波数が聴こえやすいかのデータが集まったため、大地震など大規模災害が発生した際は、被災地でその季節のその時間帯に3MHz、6MHz、9MHz のうち最も聴こえやすい周波数を選んで発信し、災害報道を確実に伝える体制を敷くことができるようになりました。

一部のリスナーの方にはご不便、ご迷惑をおかけしますが、お手持ちのラジオで聴こえにくくなった場合には、ラジオ NIKKEI の広報お客様センターが、スマホやパソコンで聴く方法や、そのためのアプリを入れる格安スマホを紹介させていただきます。今後もよりよい番組をお届けし、末長くラジオ NIKKEI をお楽しみいただくために、リスナーの皆様のご理解を賜りたいと思えます。

なお、リスナーの皆様には7月1日から3ヶ月間、ラジオ NIKKEI サイト、放送中の自社CM、日経新聞紙上など日経グループの各種お知らせ欄などで告知を続けるとともに、広報お客様センターで土日も含めて問い合わせ等に応じます。

送信体制変更等に関するリスナーの皆様のお問い合わせ先

ラジオNIKKEI 広報お客様センター

TEL: 03-6205-7810

受付時間: 午前10時～午後5時30分 (土日も対応します)

または

ラジオ NIKKEI サイト内特設ページ (<http://www.radionikkei.jp/denpa/>)

「お問い合わせ」フォームから

以上

リリース等に関するお問合せ先 ラジオNIKKEI 広報お客様センター

TEL: 03-6205-7804 mail: koho@radionikkei.jp

ラジオNIKKEI(株式会社日経ラジオ社) 〒105-8565 東京都港区虎ノ門1-2-8